# 知立中での iPad 活用について

### 1人1台のタブレット端末で 学校の授業を変革します



(インプット中心)



#### 一人一人で学びに向かう【個別学習】









#### 仲間とともに課題を解決する【協働学習】







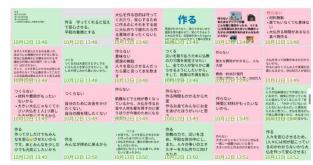


## 授業や行事での実際の活用例





ホームページの資料を見て、自分のオリジナ ルデザインを提案



書いた意見をその場で共有して、それをも とに話し合い



学習した内容をもとにして、自分で数値を 入れてグラフ化



学習した内容をもとに小テストをつくって、 お互いに解き合い



級長会や運営委員会が、自分たちが伝えた いことをプレゼンにして集会で発表



文化祭に向けて、iPadを使って意見を出し 合ってアイデアをまとめ

# iPad を使っている生徒の声

### iPadを使った学習での利点

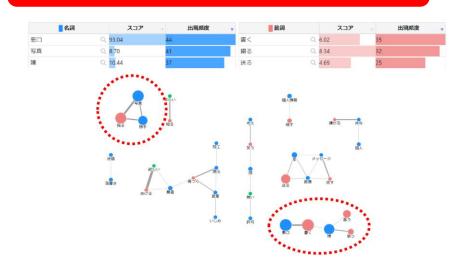
- わからないことをインターネットで調べられる
- ・いろいろな人と意見の交換ができる
- ・意見がたくさん出てきて見ることができる
- ・教科書のQRコードでいろいろな参考資料が見られる
- ・実験の動画を撮ってあとで見ることができる
- ・学習したものを同じ班の子同士で送ったりもらったりできる
- ・配られる資料がカラーなので見やすい
- ・文を翻訳したり単語の読み方を音声で聞ける
- ・行事のために動画の編集が自分たちでできる



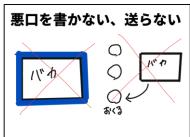
意見交換の活性化や 資料や課題のやりと りについての利点が 多くあげられていま した。



### iPadでされたら嫌なこと







生徒作成のチラシ

#### 「勝手に写真を撮られたり録音されたりすること」 「悪口やプライバシーを書かれること」

生徒に友達にiPadでされたら嫌なことを聞くと、この2つが圧倒的多数でした。 学校でも家庭でも、自分たちがされたら嫌なことをお互いにしないように自覚で きるとよいと思います。ご協力よろしくお願いします。

# 持ち帰りについての国の状況

新時代に生きる子どもたち のために省庁が連携

「情報活用能力」の育成を重点化



総務省

内閣府

新しい学習指導要領で「情報活用能力」を学習の基盤となる資質・能力と位置付け、その育成のためにICTを活用した学習活動の充実を図る。

#### 来年度!



2022年度より高校で全生徒が必修の「情報I」で情報活用能力を育む。

2025年度より大学入試の教科として「情報」が追加される。

入試でも



### 端末を持ち帰り自宅学習で ICT を活用することは有効

として小中学校で今年度より持ち帰りを推奨。



# タブレットの持ち帰りの状況 (全国)



今年 10 月 (n=343)



■ 許可している・する予定である 🔲 許可していない・しない予定である 📕 わからない

1人1台端末の自宅への持ち帰りを「許可している」または「許可する予定である」と答えた割合は、10月上旬時点で83.4%(教育新聞より)

# iPad の持ち帰りで可能になること

### 学校と家庭でつながりのある学習



生徒からの声ではこの利点が一番多くあげられていました。

学校の授業でiPadでまとめた学習について、家庭でも復習できます。



ロイロノートなどを活用した課題学習を、家庭でも行うことができます。



自分の進度に合わせたドリル学習を、家庭でも行うことができます。



## 臨時休業時などのオンライン学習



新型コロナウイルスをはじめ、今後、学校が臨時休業になった場合などに オンライン学習を行うことができます。

### 通信などの配信やアンケート





通信をはじめ、今まで紙で配布していた様々な資料をiPadから見られるようになったり、アンケートなどをiPadから行うことができます。

新しい時代に向けた子どもたちの学びのために 持ち帰りへのご理解・ご協力をお願いします。